



## 2021年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月7日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4992 URL <https://www.hokkochem.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 健一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 綿井 聡 TEL 03-3279-5152  
 四半期報告書提出予定日 2021年10月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年11月期第3四半期の連結業績（2020年12月1日～2021年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第3四半期	33,236	3.2	2,793	6.0	3,335	2.1	2,435	6.0
2020年11月期第3四半期	32,199	△3.8	2,634	△3.5	3,266	1.6	2,296	△0.5

(注) 包括利益 2021年11月期第3四半期 3,724百万円 (24.4%) 2020年11月期第3四半期 2,993百万円 (95.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第3四半期	89.90	—
2020年11月期第3四半期	84.78	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第3四半期	50,415	33,599	66.6
2020年11月期	48,201	30,363	63.0

(参考) 自己資本 2021年11月期第3四半期 33,599百万円 2020年11月期 30,363百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2021年11月期	—	9.00	—		
2021年11月期 (予想)				10.00	19.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年11月期の連結業績予想（2020年12月1日～2021年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	3.4	2,650	15.9	3,350	2.8	2,500	4.2	92.31

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年11月期3Q	29,985,531株	2020年11月期	29,985,531株
② 期末自己株式数	2021年11月期3Q	2,903,721株	2020年11月期	2,903,353株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年11月期3Q	27,082,040株	2020年11月期3Q	27,082,260株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、緊急事態宣言が延長されるなど厳しい状況で推移しました。景気の先行きについては、感染拡大の対策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、企業の生産活動や設備投資に持ち直しの動きが続くことが期待されますが、内外の感染症の動向、サプライチェーンを通じた影響による下振れリスクの高まりなど、依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「収益構造改革」、「造り方改革」、「働き方改革」の三つの改革を柱とした5ヵ年経営計画「HOKKO Value Up Plan 2030 1st Stage for Creation」(2021/11期～2025/11期)の経営目標達成に向けて、新製品の普及や新規受託品の受注活動に注力しています。また、企業理念に基づく「SDGsへの取り組み方針」を定め、その達成を目指します。

当第3四半期の業績は、主にファインケミカル事業における販売が増加したことから、売上高は、33,236百万円となり前年同期比1,037百万円(3.2%)の増加となりました。

利益面では、売上高の増加に加え、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことにより、営業利益は、2,793百万円となり前年同期比159百万円(6.0%)の増加となりました。経常利益は、当社が株式を保有する海外企業からの配当金が減少(前年同期比383百万円の減少)したものの、円安の進展による為替差益の計上等により、3,335百万円となり前年同期比69百万円(2.1%)の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,435百万円となり前年同期比139百万円(6.0%)の増加となりました。

事業別の状況は以下のとおりです。

## 〔農薬事業〕

農薬製品の売上高は、国内販売における水稲用育苗箱剤の受注減ならびに製造受託における海外からの原材料の入荷遅れ等があったものの、海外販売におけるアジア向け出荷の増加ならびに先行受注などにより、前年同期比で増収となりました。この結果、本セグメントの売上高は、21,397百万円となり前年同期比149百万円(0.7%)の増加となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの、製造コストが増加したことにより、501百万円となり前年同期比13百万円(2.5%)の減少となりました。

## 〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル製品の売上高は、主要3分野(医農薬、電子材料および樹脂)の販売が順調に推移したことから、前年同期比で増収となりました。この結果、本セグメントの売上高は、10,716百万円となり前年同期比829百万円(8.4%)の増加となりました。営業利益は、主に売上高の増加により、2,257百万円となり前年同期比135百万円(6.4%)の増加となりました。

## 〔繊維資材事業〕

繊維資材の売上高は、売上構成比率の高い家具・車両用基布分野において、主力であるアメリカ市場が復調傾向で推移したことから、前年同期比で増収となりました。この結果、本セグメントの売上高は、1,108百万円となり前年同期比60百万円(5.7%)の増加となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことにより、38百万円となり、前年同期比34百万円の増加となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は50,415百万円となり、前連結会計年度末比2,215百万円の増加となりました。内訳として、受取手形及び売掛金、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定、投資有価証券が増加した一方、現金及び預金、商品及び製品が減少しております。

負債の残高は16,817百万円となり、前連結会計年度末比1,022百万円の減少となりました。内訳として、賞与引当金、繰延税金負債が増加した一方、未払金、未払費用が減少しております。純資産の残高は33,599百万円となり、前連結会計年度末比3,236百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は66.6%となり、前連結会計年度の63.0%から3.6ポイント上昇しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年11月期の連結業績予想につきましては、2021年1月14日公表の連結業績予想から変更はありません。

現状、新型コロナウイルス感染症の影響は、2021年度中には収束に向かい経済状況は改善されると仮定しております。

当社の連結業績予想に対する新型コロナウイルス感染症に関する影響は軽微と考えており、今後公表すべき事実が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,956	1,825
受取手形及び売掛金	11,272	15,113
商品及び製品	9,981	8,164
仕掛品	498	473
原材料及び貯蔵品	4,755	4,851
その他	687	599
流動資産合計	31,149	31,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,500	4,356
機械装置及び運搬具(純額)	2,696	2,434
土地	966	966
その他(純額)	552	1,488
有形固定資産合計	8,714	9,244
無形固定資産	510	478
投資その他の資産		
投資有価証券	7,582	9,440
繰延税金資産	42	28
その他	227	223
貸倒引当金	△22	△21
投資その他の資産合計	7,828	9,669
固定資産合計	17,052	19,391
資産合計	48,201	50,415

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,656	5,753
短期借入金	436	461
1年内返済予定の長期借入金	150	—
未払金	1,784	1,072
未払費用	3,412	2,578
未払法人税等	339	682
未払消費税等	530	349
賞与引当金	—	255
返品調整引当金	135	11
その他	56	71
流動負債合計	12,498	11,232
固定負債		
長期借入金	1,500	1,200
退職給付に係る負債	2,625	2,546
繰延税金負債	795	1,273
返品調整引当金(長期)	358	478
その他	62	88
固定負債合計	5,341	5,585
負債合計	17,838	16,817
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	20,869	22,816
自己株式	△1,310	△1,310
株主資本合計	25,381	27,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,415	5,714
為替換算調整勘定	101	192
退職給付に係る調整累計額	466	365
その他の包括利益累計額合計	4,982	6,271
純資産合計	30,363	33,599
負債純資産合計	48,201	50,415

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)
売上高	32,199	33,236
売上原価	23,814	24,830
売上総利益	8,386	8,406
販売費及び一般管理費	5,751	5,613
営業利益	2,634	2,793
営業外収益		
受取利息及び配当金	509	188
受取手数料	158	129
為替差益	—	118
その他	93	163
営業外収益合計	760	598
営業外費用		
支払利息	40	26
訴訟関連費用	11	23
為替差損	52	—
その他	26	8
営業外費用合計	129	57
経常利益	3,266	3,335
特別利益		
固定資産売却益	44	1
投資有価証券売却益	8	—
受取補償金	—	171
特別利益合計	51	172
特別損失		
固定資産除却損	30	46
投資有価証券評価損	38	—
その他	24	5
特別損失合計	91	51
税金等調整前四半期純利益	3,226	3,456
法人税等	930	1,021
四半期純利益	2,296	2,435
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,296	2,435



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益	2,296	2,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	745	1,299
為替換算調整勘定	△9	92
退職給付に係る調整額	△39	△101
その他の包括利益合計	697	1,290
四半期包括利益	2,993	3,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,993	3,724

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I. 前第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,249	9,887	1,049	32,185	15	32,199	—	32,199
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	285	285	△285	—
計	21,249	9,887	1,049	32,185	300	32,485	△285	32,199
セグメント利益	514	2,122	4	2,640	9	2,648	△14	2,634

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△14百万円には、セグメント間取引消去15百万円、のれんの償却額△29百万円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II. 当第3四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,397	10,716	1,108	33,222	14	33,236	—	33,236
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	16	16	329	344	△344	—
計	21,397	10,716	1,124	33,238	343	33,581	△344	33,236
セグメント利益	501	2,257	38	2,796	11	2,807	△14	2,793

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△14百万円には、セグメント間取引消去16百万円、のれんの償却額△29百万円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。